

5 ^{のうりんすいさんぎょう}新しい農林水産業の取り組み

(1) 農林^{ぎよ}漁業の6次^か産業化

～いろいろな^{ぶんや}分野に^{ちようせん}挑戦する^{せいさん}生産者たち～

畑で^{やさい}野菜や^{くだもの}果物をつくったり、牛や豚を育てるなど、おいしい食材を生産している人たち。また、日本海でいろいろな魚をとっている人たち。中にはそれだけではなく、自分たちで直接は^{ばい}ん売したり、^{しょくざい}食材に手を加えて^{くわ}加工食品にしたり、食材を^{ちようり}調理して^{りようり}料理を^{ていきよう}提供したりする「6次産業化」に^ふチャレンジする人たちが^ふ増えています。

とれたての^{しんせん}新鮮な野菜や魚をはん売する直売所。自分たちのつくった野菜や果物の^{そん}おいしさを^{そん}存分に引き出したスイーツやジュースなどの加工食品。^{しゆん}旬の食材やその土地ならではの調理法が楽しめる農家レストラン。

県内にはこのような人の^{まん}アイデア^{しょうひん}満さいの商品やお店がたくさんあります。みなさんもぜひ^{さが}探してみてくださいね！

「6次産業」って何？

農林漁業（1次産業）に加えて、加工（2次産業）、販売（3次産業）に取り組むこと。

「1次×2次×3次＝6次」となることから、「6次産業」と名付けられました。



県内の6次産業化事例 じれい



大江ノ郷自然牧場 さとしぜん やず (八頭町)

にわとりを しいく飼育して、その卵を使ったスイーツを楽しめるカフェを営業しています。



(株)アグリネット琴浦 ことうら (琴浦町)

さいばいしたブルーベリーを こうちゃ紅茶にしています。



おおた農園 よなご (米子市)

イチゴや米を生産し、米粉ジェラートやいちご だいふく大福などにしています。



ゆみがはま さかいみなと 弓ヶ浜水産(株) (境港市)

りくじょうようしょく陸上養殖と海洋養殖で大きく育て、水揚げからずばやくパック詰めする工夫 くふうで新鮮なサーモンを出荷しています。